

『第17回みちのくカップフットサル大会U-10の部』御礼

2023年2月11日(土)、

『3.11東日本大震災からまもなく12年目を迎えます。今大会に参加するみんなが生まれるずっと前にこの未曾有の災害が起きたのです。福島には12年が過ぎようとした今なお、故郷に戻れないなどまだまだ逆境を余儀なくされている人たちがたくさんいます！それでもみんな前を見据えてがんばっています！サッカー(フットサル)大好きっ子の皆さん、そんな人たちにエールを届けるかの如く、この大会で躍動して下さい！福島の日本の輝かしい未来を担う皆さんを精一杯全力で応援声援させていただきます！』

この目標を念頭に掲げて開催した標記の大会が無事終了しました。これもひとえに、今大会に携わって下さったたくさんの方々の御陰と心より御礼申し上げます！深礼

そんな皆様に簡単ではありますが感謝の意を述べさせていただきます。

まずは・・・

前日、大変な降雪に見舞われ、大会の開催も危ぶまれた中でしたが、それでも今大会の趣旨を理解され、福島県内各地(福島市・小野町・須賀川市・棚倉町・石川町・白河市・西郷村)はもとより、新潟県からご参集頂きました各チームの選手・指導者・関係者の皆様に御礼申し上げます。朝の移動は大変だったかと思ひます。それでも皆様が安全運転でご来場頂き、そして大会に参加して下さいのおかげで、今大会が大いに盛り上がるものとなりました。(残念ながら埼玉県から参加を予定していたチームは降雪の影響で不参加となっていました)・・・

また、コロナ禍の中での開催と言うことで、参加者名簿の作成及び提出はもとより、様々な対策を講じさせて頂きましたが、全ての皆様が趣旨をご理解され遵守して頂きました。特に、当初は体育館入場者を選挙・指導者のみとしていたが、様々なことを考慮し、保護者等々の体育館への入場を緩和し子供たちのフットサルに興じる姿を見守って頂きました。その際、観戦場所は2階のみにするなど様々な条件を提示し、それを実行して頂きました。これらの注意事項は、大会開催の間、何度もマイクでアナウンスさせて頂きました。

「うるさいなあ！そんなに言わなくても分かる！」そう思われた方も多数いらっしゃると思います。それでもそのような不満など口にせず、『コロナから子供たちを守り、子供たちに充実した時間を過ごしてもらおう』このことを来場した全ての保護者の皆様が念頭に置き行動して下さいました。大いなる感謝の気持ちです。参加全チームの関係者全ての皆様のご協力により無事大会を開催&終了出来ましたことに対して改めて御礼申し上げます。大いなる感謝の気持ちをこめて・・・

ありがとうございました！

(ただし、大会は無事終ることが出来ましたが、コロナ潜伏感染発症期間は約2週間と言われておりますので、その期間、今大会来場した全ての方々の不測の事態が起きないことを願うばかりです。)

次に・・・

クラブ主催の大会と言うことで、本来であれば参加選手の保護者の方々に運営等々のお手伝いを要請し行ってしまうのですが、コロナ禍であること、特に体育館(室内)であることを考慮し、保護者の皆様には観戦に徹して頂き、子供たちとスタッフのみで運営等々実施しました。朝の会場準備から試合、後片付けに至るまで、我がクラブの子供たちは毎度のことながら、本当に本当に本当に本当に良かったです！特に試合では急遽1チーム不参加となったため我がチームで3チーム編成しその穴を埋めました。5人ずつ3チームとなったため、20分間×5試合を全員が途中交代せずにはろへろくたくたになりながらも最後までやり切ったこと、胸が熱くなりました！！また、後輩の大会と言うことで5～6年生の先輩も駆けつけ後輩の面倒を見たり応援したり大会運営のお手伝いをしたり・・・さすが先輩！しみじみそう思いました。手前味噌ながら、我がクラブの子供たちに大きな大きな声で賛辞を贈らせて頂きます。

ブラボー！笑

保護者の皆様におかれましては参加各チームの保護者の皆様同様、様々な条件の上での体育館入場を了承頂き、観戦に徹して頂きましたことに対し、

本当に本当にありがとうございました！

新型コロナウイルスの影響はまもなく3年が過ぎようとしていますが、今でも多大なる影響を及ぼしています。これほど長きにわたり全世界を震撼させるこのウイルスに改めて驚愕しています。それでも、我がクラブとしては、これまで同様、出来る限りの感染防止対策を万全に講じながら、確固たる活動方針である「21世紀を担う子供たちが心身共に健やかに成長するよう全力でサポートする」を念頭に掲げ今後も様々な大会を企画・実施していきます。クラブ活動の趣旨をご理解され、今後もたくさんの方々にバックアップして頂き、そして、たくさんの方々に参加してほしいと心より切に願う次第です。どうぞ、よろしくお願い致します。

来年も同時期に(2024年2月11日頃)この大会を開催しようと思っております。その時には日本から、世界から新型コロナウイルスの脅威が完全に沈静化していることをただただ願うのみです。

以上、簡単ではありますが、今大会開催に際し、お世話になった方々への御礼とさせていただきます。皆様、本当ににお世話になりました。最大の敬意を込めて・・・

ありがとうございました！！！！

主催者より

『第17回みちのくカップフットサル大会U-10の部』

【予選リーグ結果】

【Aブロック】

| | ホワかざ | エモシオン | ブリーオ | おの | ホワこじ | 勝 | 分 | 負 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失 | 順位 |
|-------|------|-------|------|-----|------|---|---|---|----|----|----|-----|----|
| ホワかざ | | 3-8 | 0-6 | 1-1 | 0-8 | 0 | 1 | 3 | 1 | 4 | 23 | -19 | 5 |
| エモシオン | 8-3 | | 4-2 | 6-0 | 2-4 | 3 | 0 | 1 | 9 | 20 | 9 | 11 | 2 |
| ブリーオ | 6-0 | 2-4 | | 3-0 | 3-3 | 2 | 1 | 1 | 7 | 14 | 7 | 7 | 3 |
| おの | 1-1 | 0-6 | 0-3 | | 1-4 | 0 | 1 | 3 | 1 | 2 | 14 | -12 | 4 |
| ホワこじ | 8-0 | 4-2 | 3-3 | 4-1 | | 3 | 1 | 0 | 10 | 19 | 6 | 13 | 1 |

【Bブロック】

| | 近 津 | ホワしげ | レガッテ | モンタ | フリーダム | 勝 | 分 | 負 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失 | 順位 |
|--------|-----|------|------|------|-------|---|---|---|----|----|----|-----|----|
| 近 津 | | 9-0 | 5-3 | 5-3 | 4-5 | 3 | 0 | 1 | 9 | 23 | 11 | 12 | 2 |
| ホワしげ | 0-9 | | 0-17 | 0-10 | 3-1 | 1 | 0 | 3 | 3 | 3 | 37 | -34 | 5 |
| レガッテ | 3-5 | 17-0 | | 5-0 | 7-0 | 3 | 0 | 1 | 9 | 32 | 5 | 27 | 1 |
| モンターニャ | 3-5 | 10-0 | 0-5 | | 3-1 | 2 | 0 | 2 | 6 | 16 | 11 | 5 | 3 |
| フリーダム | 5-4 | 1-3 | 0-7 | 1-3 | | 1 | 0 | 3 | 3 | 7 | 17 | -10 | 4 |

【順位別戦結果】

| | |
|---|---|
| 1~2位決定戦 ホワこじ VS レガッテ (Aブロック1位) (Bブロック1位) 2 : 7 | 3~4位決定戦 エモシオン VS 近 津 (Aブロック2位) (Bブロック2位) 5 : 3 |
| 5~6位決定戦 ブリーオ VS モンターニャ (Aブロック3位) (Bブロック3位) 0 : 5 | 7~8位決定戦 おの VS フリーダム (Aブロック3位) (Bブロック3位) 1 : 0 |
| 9~10位決定戦 ホワかざ VS ホワしげ (Aブロック5位) (Bブロック5位) 7 : 2 | |

『第17回みちのくカップフットサル大会U-10の部』

【チーム成績表&優秀選手名】

| 順位 | チーム名 | 優秀選手名 |
|------|-----------------|-------|
| 優勝 | FC Regate | 須藤佑奈 |
| 準優勝 | ホワイトリバーこじろう | 坂本裕哉 |
| 第3位 | エモシオン | 佐川和葉 |
| 第4位 | 近津サッカースポーツ少年団 | 小池 新 |
| 第5位 | モンターニャフットボールクラブ | 長澤日向 |
| 第6位 | FCブリーオ須賀川 | 佐藤滉祐 |
| 第7位 | ちるころかるちょおの | 橋本洋斗 |
| 第8位 | フリーダム新潟FC | 山本道空 |
| 第9位 | ホワイトリバーかざ | 小山湊斗 |
| 第10位 | ホワイトリバーしげ | 高橋佑誠 |